

日本におけるバイオエシックスの展開と未来 ～岡村昭彦のメッセージ



木村 利人 (きむらりひと)

1934年、東京生まれ。早稲田大学大学院修了後、タイ、ベトナム、スイス、アメリカ等の大学で「バイオエシックス（生命倫理）」の研究・教育に従事。1976年に早稲田大学法学部にて、日本初の「バイオエシックス」を開講。その後、ジョージタウン大学ケネディ倫理研究所を経て、1987年に早稲田大学人間科学部・必修教科の「バイオエシックス」担当教授（1987～2004）。国際バイオエシックス学会設立理事：日本生命倫理学会会長、厚生省・厚生科学審議会委員・医師国家試験委員、日本医師会生命倫理懇談会委員、WHO、UNESCO国際委員などを歴任。恵泉女学園大学学長（2006～12年）。現在、早稲田大学名誉教授。米・ジョージタウン大学ケネディ倫理研究所研究員。その他、「幸せなら手をたたこう」や「山の歌」などの作詞・作曲活動も展開。

日時 2025年3月22日(土) 14:00～16:00

場所 日本出版クラブ会議室 千代田区神田神保町1-32 03-5577-1771
(東京メトロ半蔵門線、都営地下鉄新宿線・三田線「神保町駅」A5出口より徒歩2分)

参加費 2,000円 学生・未成年1,000円 (講演のみ) 懇親会16:30～18:30 別途5,000円(参加自由、要申込)

2025年は戦後80年、岡村昭彦が没して40年、世界はいま歴史の大きな転換点を迎えています。昨年は岡村昭彦のヨーロッパデビューの年でした。

4月にはアイルランド写真美術館において、ヨーロッパ初の岡村昭彦の個展が開催されましたし、この展覧会に合わせて刊行された展示カタログ(写真集)『Les souvenirs des autres』が7月、アール国際写真フェスティバルの写真集賞にノミネートされて審査員特別賞を獲得し、毎年11月に行われているパリフォトのAPERTURE主催による写真賞でもノミネート35作品に入り、さらにフランスの権威ある写真賞であるナダール賞においてもノミネートされました。日本の写真家・岡村昭彦がヨーロッパで初めて注目される年でした。

今年のAKIHIKOの会は岡村昭彦没後40年を記念して、ベトナム時代からバイオエシックスの日本展開で関わりの深い木村利人氏にお願いすることにしました。

木村氏にはすでに、2003年第18回AKIHIKOの会でお話していただきましたが、『日本におけるバイオエシックスの展開と未来～岡村昭彦のメッセージ』というタイトルで、1960年代のタイ、ベトナムでの岡村さんとの出会いと、その後1980年代の日本でのバイオエシックス活動の展開と未来をめぐって、改めてお話していただきたいと思っています。(事務局)

※申し込みのあった方にのみ、後日講演の録画記録を視聴できるYouTubeのURLをお伝えします。

【申込み・問い合わせ先】 岡村昭彦の会事務局

参加希望の方は、3月15日(土)までに、右記お申し込みフォームのQRコード、もしくは岡村昭彦の会メールアドレス akihiko-no-kai@kazekusa.jp までお知らせください。
〒133-0057 東京都江戸川区西小岩5-11-27 戸田徹男方 電話・FAX 03-3657-8380



タイムスケジュール

日時 2025年3月22日(土) 午後2時00分～午後4時00分

場所 日本出版クラブ会議室

講演会「日本におけるバイオエシックスの展開と未来～岡村昭彦のメッセージ」

2時00分～2時05分 主催者挨拶

2時05分～3時30分 木村利人氏講演(85分)

3時30分～3時55分 参加者との意見交換(25分)

3時55分～4時00分 閉会の挨拶

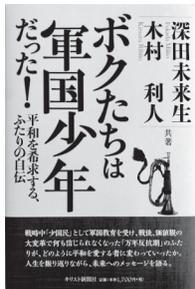
司会：比留間 洋一

懇親会 4時30分～6時30分

創作 Dining Bar BISTRO Kuu 神保町 050-5869-2760

千代田区神田神保町1-4-1

(地下鉄半蔵門線・新宿線・三田線「神保町駅」A7出口徒歩4分)



木村さんの著書：

「いのちを考える～Bioethicsのすすめ」(日本評論社：1987)

「バイオエシックス ハンドブック」(監修：法研：2003)

「戦争・平和・いのちを考える」(キリスト新聞社：2017年)

「漫画：幸せなら手をたたこう誕生物語」

(木村利人監修：西岡由香著/2024年：いのちのことば社)

他・著書論文多数。



『岡村昭彦の会 会報』4号

* 参加費2,000円は当日お支払いください。あとの録画視聴をご希望の方は、QRコードもしくはメールにてお申し込みのうえ、講演会までに2,000円をお振り込みください。

* 郵便振替で送金の方は、加入者名「岡村昭彦の会」口座番号 00170-6-615123。またはゆうちょ銀行でお振込みの方は「オカムラアキヒコノカイ」店名〇一八(ゼロイチハチ)普通口座4070297まで。

* 録画視聴をお申し込みいただいた方は公開後30日間、何度でもご覧いただけます。

【岡村昭彦の会とは】 フォトジャーナリスト岡村昭彦(1929-1985)が投げかけた問いや課題に沿って、講演会、ゼミ、写真展を開催。5年に1回程度、岡村昭彦研究誌『シャッター以前』を刊行しています。岡村昭彦が亡くなったあと、残っていた人脈に連なる人々によって開かれた没後8年目の「岡村昭彦の会」の集い(1993年11月28日・武蔵野市文化会館)のあと、世話人が今後の活動について話し合い、通称「AKIHIKOの会」として発足しました。毎年3月24日の岡村昭彦の命日前後に、講演会などをおこなっています。